

# 週替わりで一息!!

第2052回 (第63版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

**寒露(かんろ)** 「夜が長くなり、露が冷氣によって凍りそうになるころ。朝晩冷え込みはきつくなりますが、空気の澄んだ秋晴れの過ごしやすい日が多くなり、夜空には月がきれいに輝いて見えます。「『暦便覧』では、「陰寒の気に合つて露結び凝らんとすれば也」と説明している。

**初候「十月八～十月十二日」鴻雁来(こうがんきたる) 49**

「雁が飛来し始める」10月はじめころツバメと入れ違いに北方からやってきて、翌春3月まで留まります。雁は”がん”とも”かり”ともいいます。雁は日本で冬を過ごし、暖かい春になるとシベリアの方へ帰っていきます。毎年、初めに訪れる雁を「初雁(はつかり)」と呼びます。切手の「月に雁」は有名。

和暦コラム歴生活・びお・七十二候より

**次候「十月十三～十月十七日」菊花開(きくのはなひらく) 50**

「菊の花が咲く」菊の花がさく頃。菊には不老長寿の薬効があるとされ、旧暦9月9日の重陽の節句には、菊の花を酒に浮かべた菊花酒を飲む風習がありました。菊花紋章は天皇家の家紋というだけではありません。160に近い種類があるそうです。天皇家の紋や、日本国発行の旅券は十六菊を使用しています

和暦コラム歴生活・びおより

20年前の主なニュース (1996年10月7日～10月13日 福井新聞縮刷版より)

- ・1995第十九回福井マラソンが行われ4895人が出場。20年後の10月2日は熱い日差しが照りつける中、5910人が県都を駆け抜けた。

「本日9月30日の金曜日」刀根ガバナー合同公式訪問 (丸岡RC・三国RC) 高椋コミュニティーセンター



■坂井市高椋コミュニティーセンター正面玄関での記念撮影・三国ロータリークラブ役員理事との懇談会では今年度の活動報告並びに、三国ロータリークラブ以外の活動はどのように行っているか等の質問があった。



三国RCからは会長幹事・会員増強・公共イメージ・クラブ管理運営・奉仕理念・奉仕PJ・ロータリー基金・SAAが

丸岡RC合同例会の中で刀根がバナーによるガバナーアドレス・最後は手に手つないで!